

「工夫した表や棒グラフ」をわかりやすく解説 (表のくふう)

「工夫した表や棒グラフ」とは

数を整理するのに、「表」や「ぼうグラフ」で表すことを学習してきたね。ここでは、くふうした「表」や、くふうした「ぼうグラフ」について紹介するよ。

「くふう」だなんて聞くと、「むずかしい表やぼうグラフなのかな?」と思ってしまうかもしれないけれど、すごくかんたんな内ようだからあんしんしてね。

かんたんにせつめいすると、「表やぼうグラフを、もっと見やすくしよう」とか、「表やぼうグラフがつかえたいことが、もっとわかりやすくなるようにしよう」というのが、「くふうした表やぼうグラフ」なんだ。

では、じっさいに表をくふうしてみよう。

3年生の1月、2月、3月の休んだ人の人数を次のように表にまとめました。

1月の休んだ人

	人数(人)
1組	8
2組	6
3組	2
合計	16

2月の休んだ人

	人数(人)
1組	14
2組	12
3組	10
合計	36

3月の休んだ人

	人数(人)
1組	4
2組	8
3組	8
合計	20



上の表は、3年生の1～3組の休んだ人の数をまとめているのだけれど、「1月」「2月」「3月」それぞれがひとつずつの表になっているね。

今のままだと、「どのクラスが休みの人が多いのか」がわかりづらいね。

このように、表がわかれていると、「全体で考えると、どういうことなのか？」がぱっとわかりづらいことがあるんだ。そこで、表をくふうして、見やすくするんだよ。

表のくふう「表をまとめる」

3つにわかれていた表を、次のように1つにまとめてみよう。

1月～3月の休んだ人 (人)

月 クラス	1月	2月	3月	合計
1組	8	14	4	26
2組	6	12	8	26
3組	2	10	8	20
合計	16	36	20	72

1つの表にまとめると、次のようなことがわかるよ。



全体の中で、どの数が多いのか・少ないのか

それぞれのクラスの、1～3月で休んだ人の合計を見ると、1組の休んだ人は26人、2組の休んだ人も26人で、3組よりも多いことがわかるね。

1月～3月の休んだ人 (人)

月 クラス	1月	2月	3月	合計
1組	8	14	4	26
2組	6	12	8	26
3組	2	10	8	20
合計	16	36	20	72

1～3月の合計

1組の休んだ人

2組の休んだ人

全ぶのクラスで考えると、2月の休んだ人は36人で、1月、3月よりかなり多いことがわかるね。

もしかして、インフルエンザとかあったのかもしれないね。

1月～3月の休んだ人 (人)

月 クラス	1月	2月	3月	合計
1組	8	14	4	26
2組	6	12	8	26
3組	2	10	8	20
合計	16	36	20	72

全クラスの合計

1、3月より多い



全体の数の合計がわかる

1月～3月で見ると、全ぶのクラスの合計で、72人が休んだことがわかるね。

1月～3月の休んだ人 (人)

月 クラス	1月	2月	3月	合計
1組	8	14	4	26
2組	6	12	8	26
3組	2	10	8	20
合計	16	36	20	72

全クラスの休んだ人の人数
(1～3月)

表のくふう「表をまとめる」

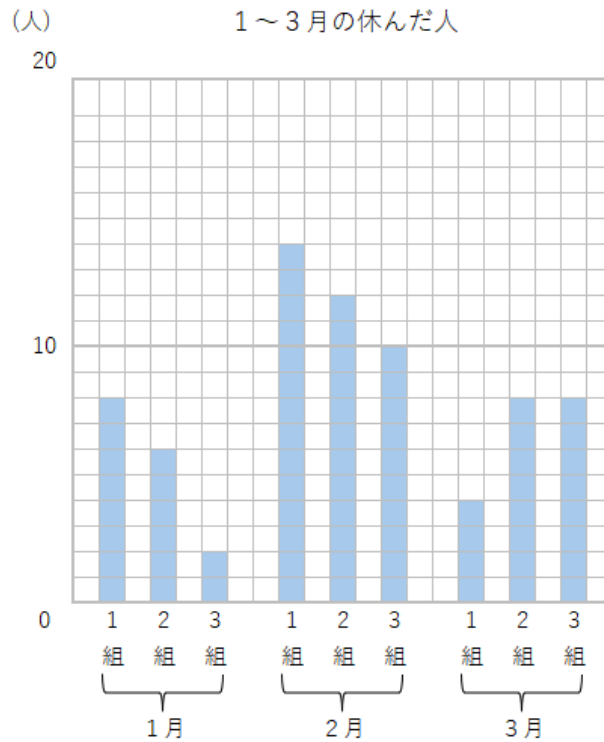
それぞれわかれている表を1つにまとめると、全体のようにや、全体の中でどの数が多いのか・少ないのかがわかりやすくなる。



くふうした表からぼうグラフをかく

表を1つにまとめることで、全体のようにすがわかりやすくなったね。
でも、まとめた表をぼうグラフにすると、さらに全体のようにすをひと目でわかりやすくすることができるよ。

さっきの、1～3月に3つの組の休んだ人をまとめた表から、ぼうグラフを書くと次のようになるよ。

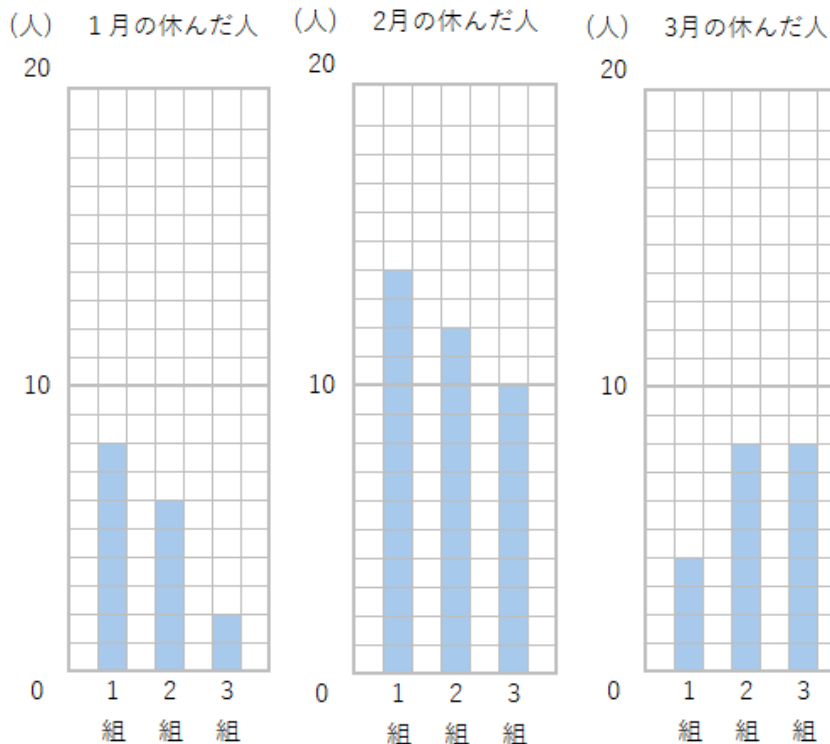


ぼうグラフにすると、「1～3月それぞれで、どのクラスが休んでいる人が多いか」や、「1～3月のなかでどの月に休んでいる人が多いか」などが、ひと目で見てぱっとわかりやすくなっているよね。

もし、表を1つにまとめていなかったら、3つのグラフにわかれてしまうね。



表を1つにまとめていなかったら・・・



せっかくひと目でわかりやすいグラフも、それぞれバラバラになってしまっていると、全体の様子はずりづらいね。

せっかく数を整理してわかりやすくする表やグラフだから、「全体がどうなっているのか」や、「それぞれを比べるとどうなっているのか」がわかりやすくなるように、くふうしてまとめることは たいせつだね。

「工夫した表や棒グラフ」まとめ

- ・表を1つにまとめると、全体の様子がわかりやすくなる。
- ・表を1つにまとめておくと、ぼうグラフを書いたときに全体の様子が見やすくなる。

